

# こうほう 絆 第11号 きずな

~大道理ならではの  
豊かなくらしの実現~



＜編集・発行＞大道理をよくする会広報部 ＜問い合わせ＞大道理をよくする会 0834-88-1830 (大道理夢求の里交流館)



中村会長 感無量



夢求の里交流館の名付け親 披露



お祝いに手踊り披露



やっぱり餅まき



向道支所と交流館事務室



ひろびろ大会議室



ピカピカ調理室



2階 畳の大広間

## 『大道理夢求の里交流館』 オープン！

地域活動の拠点施設「大道理夢求の里交流館」が10月5日開館しました。この夢求の里は、みんなが笑って暮らしていくために地区民の地道な努力と創意のもと実現されました。

夢想花 求めよさらば 与えられん



里の水鏡

### ほっとな話題



周南市美術展  
入賞！

森藤茂雄さん(中村)



親と子の会話

平成21年から鹿野地の芝桜・百笑倶楽部の記録写真を撮り続けています。写真は700枚を越えていますが、こんな写真、こんな撮り方でいいのだろうかと思っていました。今回周南市美術展に芝桜の写真を出品したところ、「里の水鏡」で奨励賞、「親と子の会話」で入選することができました。私自身とても嬉しかったし、芝桜の写真で賞が頂けたことで、肩の荷が下りたような気がします。これを励みに、これからも大道理の素晴らしいところを頑張って撮り続けていきたいと思ひます。  
森藤 茂雄

### これからの行事予定

ひにち	内 容
毎月 第4水曜 (12月と1月はお休み)	おさそいサロン 場所：夢求の里交流館
1月1日(木)	新春年頭登山 場所：大高神山
1月11日(日)	新年会と 新成人・還暦を祝う会 場所：夢求の里交流館
2月11日(水)	ふれあいウォーキング 場所：大道理地区内
3月29日(日)	古紙回収 場所：ピロティ
4月頃	芝桜まつり 場所：鹿野地地区

### 《里の案内人だより》



夢有民の家

印象。天気。の冷た。れた。婦。用。が。さ。つ。そ。く。十。二。月。三。日。か。ら。一。週。間。の。利。用。が。あ。り。ま。し。た。大。阪。在。住。の。若。い。ご。夫。で、の。南。の。方。に。温。かい。地。を。求。め。て。来。ら。れた。と。の。こ。と。で。す。し。か。し。こ。の。冬。一。番。の。寒。い。大。道。理。を。体。感。さ。れ。て。ど。ん。な。天。気。を。持。た。れ。た。で。し。ょう。ね。

三年間の契約で借り受け整備した夢有民の家。早いもので契約更新の時期となり、大家さんのご厚意で引き続き利用できるようにになりました。

### 編集後記

Y・Y  
学業・運動・遊びの思い出が詰まった小学校校舎が夢求の里交流館へと生まれ変わりました。「失礼します」と入っていた教員室が支所になり、一年生の時の教室が給食室と一緒になりました。変わったところもあれば変わっていないところも。どこが変わったのか探してみるのも、交流館の一つの利用方法かも？

### 大道理の人口

(H26.11月末現在)

男性 180人  
女性 224人  
総人口 404人

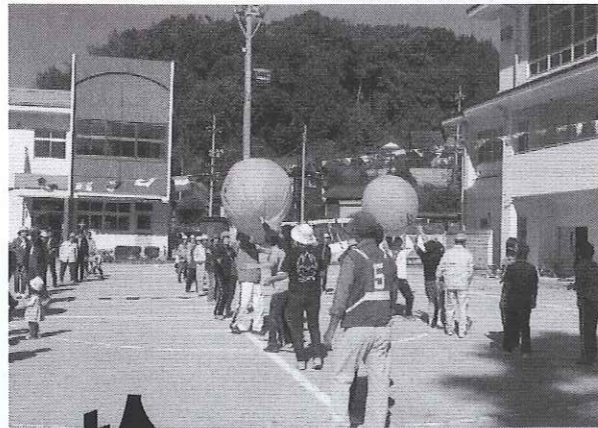
世帯数 187世帯  
高齢化率 51.0%  
(65歳以上)

### 元気！大道理ふるさとまつり



思わず熱が入る 野菜のせり

### 地区福祉大運動会



お隣と支えあって大玉送り

### おさそいサロン



“しゃっきり講座” 棒を使って

### ソフトタッチパレー交流会



若い人たちの  
交流の場を！  
地区に住む人、出身  
の人、その友だち…

# 交流の輪

＝ 家族のまん中にこうほう絆 ＝

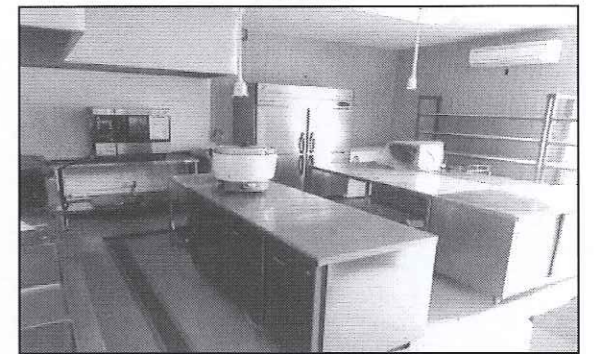
## 夢プラン ひとつひとつの夢をかたちにしよう！

### もやい便

生活交通のお試し運行が交流館のオープンと同時に開始されました。利用された方には、喜んでいただいています。月曜の移動販売、水曜と金曜は須々万への買い物に利用される方が多いですね。

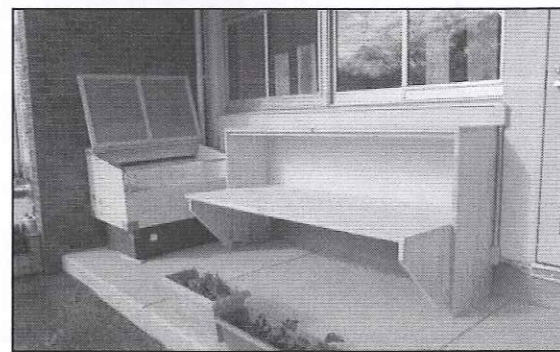


### 農産物加工所



内装工事が終わり、備品や器具が運び込まれました。現在行われているプールや公民館の解体後、舗装工事が済んでから電気を引けばよいよオープンです。もう少しお待ちくださいね。

### 農産物販売所



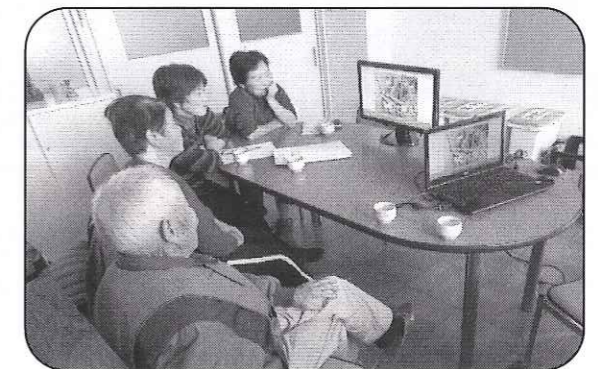
交流館の玄関横が販売所になります。冷蔵ショーケースと陳列棚が設置されました。

### ★お知らせ★

12月28日(日)朝9時から  
お正月用品の販売を行います。  
野菜、お餅、正月飾り、門松など  
どうぞお越しください！

### ふるさと資料館

資料館の展示に“大道理らしさ”を出す材料にしようと、写真を見ながら道具の使い方や思い出などを語っていただきました。



「昔は納屋でカイコを飼いよった。ばあちゃんがマユから上手に糸を紡いでたなあ。」  
「兄が馬を使って山から材木を出しよった。私は藁を小さく切って朝3時に起きて馬に餌をやったんよ。」



二泊して「また来たい」と言っていて帰っていききました。お別れのときは皆、涙を浮かべていました。久しぶりに若い女の子に接し、元気をもらったような気がします。今、このような民泊受入れ家庭を募集しています。

皆さんもやってみませんか、楽しいですよ！

### 修学旅行の民泊受け入れ 東京の高校生がやってきた

十月、修学旅行生八名を大道理の二家庭で受け入れました。

道路に寝そべり、

流れ星を眺めて大感激！

畑で芋掘り、

大きな芋に大はしゃぎ！

夕食の手造りこんにゃく、

「こんなの初めて食べた」と

賑やか！